

2020年(令和2年)6月24日(水曜日)

災害時の復旧で 社団法人と協定

海田町

海田町は23日、民間のコンサルタント会社でつくる一般社団法人日本補償コンサルタント復興支援協会(東京)と災害時の復旧、復興に関する協定を結ん



協定書を持つ西田町長(左)と川畑会長

だ。災害時、損壊家屋の調査や罹災証明を出す際の業務支援などで協力を要請する。

この日、町役場で調印式があり、西田祐三町長と、同協会の川畑清夫会長が協定書にそれぞれ署名した。

同協会との災害協定は県内の自治体では初めてという。町は、2018年の西日本豪雨で同協会の損壊家屋の撤去事業などで支援を受けたことを機に、協定の締結を協会に打診した。

川畑会長は「災害からの復旧・復興は平時からの備えが肝要。町と情報共有したい」と述べた。西田町長は「住民が安心できる環境づくりが進んだ」と話していた。